

10月29日(日)・大会2日目 11:00~12:20 (会場:F403) (80分)

### ●セッション【11】

テーマ:ヒューマン・リソースマネジメントと組織  
「職場のいまとこれから」

◎細見正樹(関西大学商学部 准教授)(企画・進行)  
鈴木竜太(神戸大学経営学部 教授)  
稻水伸行(東京大学経済学部 准教授)  
辰巳哲子 氏(リクルートワークス研究所 主任研究員)

◎セッション・リーダー

#### [概要]

組織は複数の人が協働することにより成り立ち、ヒトは経営組織における重要な資源である。ワークプレイスは、ただ単に人が集まる場所にすぎないとも捉えられよう。しかし、組織における有効性や効率性を高めるにあたり、職場環境要因の存在は無視できない。また、戦後の日本では、会社と従業員との距離が近く、ワークプレイスは重要な集いの場であった。近年、在宅勤務などワークプレイスの多様化に加えて、人事制度や従業員の価値観の変化が起きている。不確実性の高い環境で、職場における人間関係はどう変化しているのだろうか。また、ワークプレイスの多様化によって、組織の有効性・効率性を高めていくのだろうか。また、環境の変化のなか従業員が職場に集まることはどのような意義を持つのだろうか。

こうした問い合わせについて議論をするため、職場マネジメント、ワークプレイス、集まることの意義について研究してきた3名の先生にご登壇いただき、職場のいまとこれからについて議論を深めていきたい。

#### [参加者へのメッセージ]

登壇者によるプレゼンテーションだけでなく、登壇者間の討議、参加者による質疑応答を通じて、今後の職場について考えていく場としたいと思います。積極的な参加をお待ちしています。